

# ひかひとあり



新年の平安無事を祈つて  
令和八年 壬午年



## 今月の題字

今月号の題字は “東通中学校1年生 くまがい 熊谷 きりゅう 葵龍さん” の作品です。

アタカの寒立馬





新年明けましておめでとうございます。令和八年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

村民の皆様には、平素から村政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年の東通村長選挙におきましては、多くの村民の皆様からのご支持をいただき、二期目の舵取りを負託されたところでありますが、改めてその責任の重さに、身の引き締まる思いをいたしているところであります。

これまでの村政運営の継続と、更なる発展にご期待をいただいたものと考えており、村民の皆様への思いを重く受け止め、役場が、地域に暮らす人たちにとって、いつも身近であること、そして信頼されなければならないという思いで、今後も、村民との対話を重視し、村民が主役の村政運営実現と推進のため、村長としてやり抜くと決めたことを、しっかりと取り組んで参ります。

昨年は、各地区での円卓会議にたくさんのご参加をいただき、皆様と膝を突き合わせ、それぞれの集落、地域、そして幅広い年齢や職業に従事されている皆様が直面している足元の課題から未来への展望まで、これまで以上に詳細に何うことができたか、

そして、村の未来を担う子どもたちの貴重な意見を村政に反映させることを目的に、小学生を対象とした「小学生円卓会議」を開催に加え、初めてとなる「中学生円卓会議」を開催し、子ども達が普段の生活で感じている、教育設備等の充実や地域の活性化についてなど、夢や希望を織り交ぜながら質問や提案、アイデア等を発表する姿は、大変頼もしくそして誇らしく感じております。

これまでの取組みに対し、地域住民の皆様からは、それぞれの地域において成果は確実に実感しているとの声を頂いており、これからの東通村の将来、そして未来について、住民との議論をさらに深め、住みよい村づくりに繋げて参りたいと考えております。

また、八月には、村内の企業や事業所に勤務する若手職員等が中心となり実行委員会を組織し企画した、住民参加型イベント「東通ドン！とボン盆フエスタ」、十月には「東通村文化祭」が開催されました。

今後、若者の自由な発想と行動力で、子どもからお年寄りまで、広く全世代が参加し、楽しめるイベントを創り上げていただきたく、村としても全力で支援して参りたいと考えております。

ところで、昨年の我が村の第一次産業ですが、農業は、記録的な猛暑の影響で、「水稻」、「そば」、「大豆」の品質低下が心配されたものの、平年以上の収穫となりました。

一方、漁業においては、村の主力魚種であるスルメイカ漁は、太平洋沿岸において近年にない豊漁となったものの、国が定める漁獲可能量（TAC）を超過し出漁できない状態が続いており、サケ漁においても壊滅的な不漁に見舞われており、更には、資材や燃油高騰により、漁業経営は大変厳しい状況が続いております。

村といたしましては、村水産振興推進協議会や漁師円卓会議等で、広くご意見を伺い、今後の方向性を協議して進めて参ります。

さて、我が村は、原子力発電所との共生をもつて、各種基盤整備と地域経済の発展を目指し、各施策を進めて参りました。

しかしながら、今年で、東通原子力発電所東北電力一号機の運転停止そして東京電力一号機の本格工事中断から十五年が経過しようとしています。

両事業者に対して、私は村長就任以来一貫して、それぞれ再稼働と工事再開に至るまでの具体的な道筋、ロードマップを示し村民に対して公表するよう求めてきましたが、未だに具体的な道筋は示されておりません。

このような状況の中、昨年十二月には、村議会と

ともに、両事業者に対し、「東北電力一号機の早期の再稼働」、「東京電力一号機の早期の工事再開」について、強く要望し、併せて、「原子力発電所の安全確保と信頼確保」、「原子力災害対策の充実・強化」、「立地地域との共生・共創」を要望するとともに、改めて、村民の悲痛な声と村の現状について直接訴え、責任のある対応を求めました。

国策である原子力政策は、国・事業者、立地地域の信頼関係なくして進むものではなく、特に、村民の皆様が、原子力との共生を持続的に実感していただけることが重要であるため、今後も、国・両事業者に対し、強く訴え続けて参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

このように私たちを取り巻く環境には依然として多くの課題が山積していますが、その一つひとつに着実に向き合い、前向きに取り組んでいくことが、未来の東通村を形づくる大切な力になるものと考えております。その歩みを確かなものとするため、村では「住みよい村づくり計画」の策定を予定しております。

この計画は、東通村民憲章に基づき、誰もが自分の役割や思いを大切にしながら地域に関わり、安心して暮らしていける東通村を目指すものです。

将来像として掲げる「一人ひとりが主役となる東通村」の実現に向け、

- ・美しい自然を守り伝統ある文化を育てる村
- ・恵まれた資源を生かし働く喜びと誇りを持つ村
- ・ふれあいを大切にしみんなで学びつづける村
- ・健康で明るく老人や子どもをいつくしむ村
- ・希望と活力にあふれたかな未来をきりひろく村

という5つの基本目標のもと、皆さまとともに新たな挑戦を進めて参りますので、引き続き、ご理解、ご協力そしてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

村民の皆様は、今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げまして、新年に当たってのご挨拶といたします。

# 新年にあたって 年頭の挨拶



新年明けましておめでとうございます。令和八年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

村民の皆様には、平素から村政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年の東通村長選挙におきましては、多くの村民の皆様からのご支持をいただき、二期目の舵取りを負託されたところでありますが、改めてその責任の重さに、身の引き締まる思いをいたしているところであります。

これまでの村政運営の継続と、更なる発展にご期待をいただいたものと考えており、村民の皆様への思いを重く受け止め、役場が、地域に暮らす人たちにとって、いつも身近であること、そして信頼されなければならないという思いで、今後も、村民との対話を重視し、村民が主役の村政運営実現と推進のため、村長としてやり抜くと決めたことを、しっかりと取り組んで参ります。

昨年は、各地区での円卓会議にたくさんのご参加をいただき、皆様と膝を突き合わせ、それぞれの集落、地域、そして幅広い年齢や職業に従事されている皆様が直面している足元の課題から未来への展望まで、これまで以上に詳細に何うことができたか、

そして、村の未来を担う子どもたちの貴重な意見を村政に反映させることを目的に、小学生を対象とした「小学生円卓会議」を開催に加え、初めてとなる「中学生円卓会議」を開催し、子ども達が普段の生活で感じている、教育設備等の充実や地域の活性化についてなど、夢や希望を織り交ぜながら質問や提案、アイデア等を発表する姿は、大変頼もしくそして誇らしく感じております。

これまでの取組みに対し、地域住民の皆様からは、それぞれの地域において成果は確実に実感しているとの声を頂いており、これからの東通村の将来、そして未来について、住民との議論をさらに深め、住みよい村づくりに繋げて参りたいと考えております。

また、八月には、村内の企業や事業所に勤務する若手職員等が中心となり実行委員会を組織し企画した、住民参加型イベント「東通ドン！とボン盆フエスタ」、十月には「東通村文化祭」が開催されました。

今後、若者の自由な発想と行動力で、子どもからお年寄りまで、広く全世代が参加し、楽しめるイベントを創り上げていただきたく、村としても全力で支援して参りたいと考えております。

ところで、昨年の我が村の第一次産業ですが、農業は、記録的な猛暑の影響で、「水稻」、「そば」、「大豆」の品質低下が心配されたものの、平年以上の収穫となりました。

一方、漁業においては、村の主力魚種であるスルメイカ漁は、太平洋沿岸において近年にない豊漁となったものの、国が定める漁獲可能量（TAC）を超過し出漁できない状態が続いており、サケ漁においても壊滅的な不漁に見舞われており、更には、資材や燃油高騰により、漁業経営は大変厳しい状況が続いております。

村といたしましては、村水産振興推進協議会や漁師円卓会議等で、広くご意見を伺い、今後の方向性を協議して進めて参ります。

さて、我が村は、原子力発電所との共生をもつて、各種基盤整備と地域経済の発展を目指し、各施策を進めて参りました。

しかしながら、今年で、東通原子力発電所東北電力一号機の運転停止そして東京電力一号機の本格工事中断から十五年が経過しようとしています。

両事業者に対して、私は村長就任以来一貫して、それぞれ再稼働と工事再開に至るまでの具体的な道筋、ロードマップを示し村民に対して公表するよう求めてきましたが、未だに具体的な道筋は示されておりません。

このような状況の中、昨年十二月には、村議会と

ともに、両事業者に対し、「東北電力一号機の早期の再稼働」、「東京電力一号機の早期の工事再開」について、強く要望し、併せて、「原子力発電所の安全確保と信頼確保」、「原子力災害対策の充実・強化」、「立地地域との共生・共創」を要望するとともに、改めて、村民の悲痛な声と村の現状について直接訴え、責任のある対応を求めました。

国策である原子力政策は、国・事業者、立地地域の信頼関係なくして進むものではなく、特に、村民の皆様が、原子力との共生を持続的に実感していただけることが重要であるため、今後も、国・両事業者に対し、強く訴え続けて参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

このように私たちを取り巻く環境には依然として多くの課題が山積していますが、その一つひとつに着実に向き合い、前向きに取り組んでいくことが、未来の東通村を形づくる大切な力になるものと考えております。その歩みを確かなものとするため、村では「住みよい村づくり計画」の策定を予定しております。

この計画は、東通村民憲章に基づき、誰もが自分の役割や思いを大切にしながら地域に関わり、安心して暮らしていける東通村を目指すものです。

将来像として掲げる「一人ひとりが主役となる東通村」の実現に向け、

- ・美しい自然を守り伝統ある文化を育てる村
- ・恵まれた資源を生かし働く喜びと誇りを持つ村
- ・ふれあいを大切にしみんなで学びつづける村
- ・健康で明るく老人や子どもをいつくしむ村
- ・希望と活力にあふれたかな未来をきりひろく村

という5つの基本目標のもと、皆さまとともに新たな挑戦を進めて参りますので、引き続き、ご理解、ご協力そしてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

村民の皆様は、今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げまして、新年に当たってのご挨拶と致します。



# 舞ふ童たち

第47回 東通村子ども会芸能発表会  
第14回 こども園ひがしどおりおゆうぎ会



## ～ダイジェスト～

第47回東通村子ども会芸能発表会 11月10日開催  
第13回こども園ひがしどおりおゆうぎ会 12月6日開催

芸能発表会では、小・中学生が東通村に伝わる民俗芸能を披露しました。こどもたちは、地区の大人から芸を学び、地域の伝統を受け継ぎました。  
おゆうぎ会では、4～5歳児の園児が流行歌に合わせ、元気いっぱいの踊りを披露しました。  
こどもたちは、これまでの練習の成果を存分に発揮し、会場からは大きな声援が送られて大いに盛り上がりました。





# 12月8日 青森県東方沖で地震発生・津波警報が発表されました

令和7年12月8日 青森県東方沖で地震が発生し、東通村では震度5強が観測されました。また、東通村を含む青森県太平洋沿岸に津波警報が発表されました。

この地震により、気象庁は「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表しました。

この機会に今一度災害時の避難経路や日ごろの備えについて確認しましょう。

## まずは自身・家族の安全を確保しましょう

### 地震時に迅速な避難が必要な場合

揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした場合に、直ちに津波から避難できる態勢の準備

#### すぐに避難できる態勢での就寝

- すぐに逃げられる服装で就寝
- 子どもや高齢者等、要配慮者と同室で就寝
- 室内で最も安全かつ避難しやすい部屋の使用



#### 非常持出品の常時携帯

- 準備しておいた非常持出品を日中は常時携帯、就寝時は枕元に置く
- 身分証明書や貴重品を常時携帯
- 防寒具等、積雪寒冷に備えた装備を手元に置く



### 地震によるリスクの高い場所がある場合

想定されるリスクからの身の安全を確保する備え

#### 揺れによる倒壊への備え

- 先発地震で損壊した建物や崩れやすいブロック塀等にはできるだけ近づかない



#### 土砂災害等への注意

- 先発地震により、土砂崩れの危険性が高まっている場所にはできるだけ近づかない
- 崖崩れの恐れがある家では、崖に近い部屋での就寝を控える
- 地震発生後の津波からの避難が困難な地域に立ち入る際は、そのようなリスクのある区域であることを意識して、いつでも避難できるようにする



### 後発地震に注意し、誰もが実施すべき備え

#### 緊急情報の取得体制の確保

- 携帯電話等の緊急情報を取得できる端末の音量を平時よりも上げておく
- ラジオや防災行政無線の受信機等を日頃生活する空間に配置



#### 日頃からの備えの再確認

- 水や食料等の備蓄の再確認
- 避難場所・避難経路等の再確認
- 家族との連絡手段の再確認
- 家具の固定の再確認
- 自治会単位での訓練等での再確認等



# 北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたら？

## 北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたら？

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表された場合、発表から1週間は通常の生活（通勤・通学など）を送りつつ、地震への備えの再確認、すぐに避難できる態勢の準備などを行ってください。

地震への備えの再確認として、水や食料などの備蓄品、簡易トイレや防寒具などの避難生活に必要なもの、避難場所・避難経路や家族との連絡手段、家具の固定などの再確認を行いましょう。水や食料などの備蓄品は、慌てて買い出しに行くことが無いよう、日頃から準備しておきましょう。

すぐに避難できる態勢の準備として、避難情報を取得するスマートフォンやラジオの音量を大きくし、電源が切れないように予備のバッテリーなどを準備しましょう。また、地震による土砂崩れが想定される場所にお住まいの方は、非常持出品をすぐに持ち出せるように準備し、逃げ出しやすい部屋や土砂崩れに巻き込まれにくい部屋で、すぐに逃げられる服装で就寝しましょう。

なお、北海道・三陸沖後発地震注意情報の発表期間中に対象地域への旅行や出張を中止する必要はありません。巨大地震発生の可能性が高まっているとはいえ、発表期間の1週間に被害を伴うような大地震が発生しないことがほとんどです。ただし、常に緊急情報を取得できるようにし、滞在先の市区町村からのお知らせや交通状況等を事前に確認し、適切に行動できるよう心がけましょう。

## 日頃からの地震の備えを忘れずに！

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されても、発表期間の1週間に被害を伴うような大地震が発生しないことがほとんどです。たとえ、地震が起こらなくても、「空振り」ではなく防災意識の向上につながる「素振り（練習）」と捉えましょう。また、巨大地震は何の前触れもなく発生する可能性がありますので、突発的な大地震の発生に備えて、日頃から地震への備えを徹底しましょう。

北海道・三陸沖後発地震注意情報について（内閣府ホームページ）

南海トラフ地震臨時情報について（内閣府ホームページ）



青森地方気象台 ☎017-741-7413  
東通村防災安全課 ☎0175-33-2262

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたときの防災対応（リーフレット「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震」より）



nooquの機能

～防災機能・災害時の取り組み等～



非常用発電機

マンホールトイレ

太陽光パネル

ノークは万が一に備え、太陽光発電や非常用発電機、蓄電池を設置しており、停電時でも電源が確保できるようになっています。また、マンホールトイレやシェアキッチンなど避難者支援が行える機能を備えています。

～賑わいづくり（勉強や仕事用スペース、コインランドリー、食堂）～



定住促進等、様々な面での地域貢献として、ノークの一部施設が地域に開放されています。ノークを活用した地域の賑わいづくりも進められていくそうです。

【一般開放されるスペース】

- ・屋内広場 平日9時～17時 ※土日祝・年末年始はお休み
- ・ワークラウンジ 平日9時～17時 ※土日祝・年末年始はお休み
- ・ノークランドリー 24時間営業 ※年末年始はお休み
- ・の～く食堂 平日15時～21時、休日10時30分～21時 ※年末年始はお休み
- ・よりみちブック 平日9時～17時 ※年末年始はお休み



利用できる施設については  
ノーク特設ページをご覧ください

「ノークについて、教えてください！」

2025年12月1日に当社の新しい事務所・住居交流施設  
「nooqu（ノーク）」がグランドオープンしました。  
食堂やコインランドリー、ブックコーナー、ワークラウンジ  
など地域の皆さまにもお気軽に  
お使いいただける施設がございます。  
皆さまと一緒に親しまれる施設に育てていきたいと思っ  
ていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



東京電力ホールディングス株式会社  
青森事業本部  
共創企画室 共創事業運営グループの皆さん

東通村の中心地活性化  
東通村役場周辺について

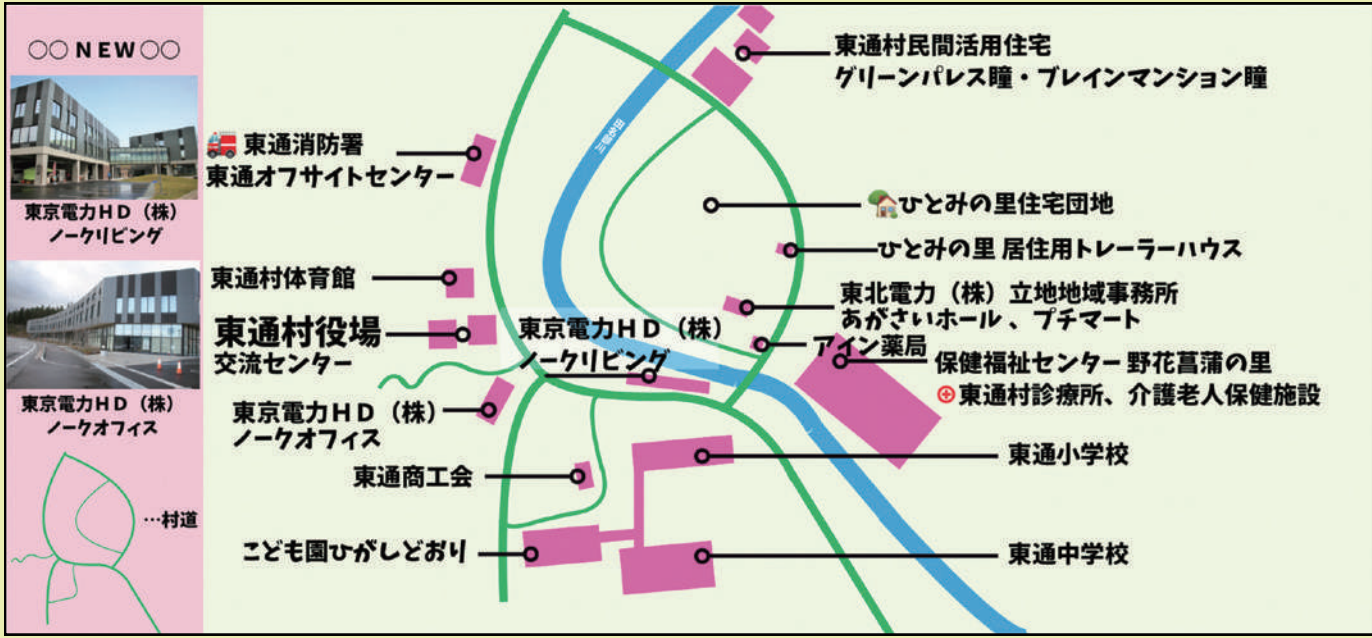


東通村役場の周辺には、学校や診療所、消防署等の公共施設や、ひとみの里住宅団地が集まっています。1988年、村の中心地へ役場の移転を機に、役場周辺は公共施設や住環境の整備が進められてきました。

近年では、移住希望者に便利な「ひとみの里居住用トレーラーハウス」が整備されたほか、東北電力（株）東通原子力発電所立地地域事務所や、立地地域事務所に併設された「あがさいホール」、小規模スーパー「プチマート」が加わりました。また、昨年12月からは、東京電力ホールディングス（株）の複合施設「nooqu（ノーク）」の運用が本格的に始まり、村の中心地は、地域の交流や生活の利便性が高まってきています。

役場では、周辺の各施設や関係機関と連携し、平時から災害時まで、村民の皆さんが安心して暮らせる中心地活性化を進めていきます。

役場周辺マップ 2025年12月1日現在



nooqu（ノーク）ってどこ？

ノークとは、東京電力ホールディングス（株）青森事業本部の新たな拠点施設です。  
小田野沢地区にある建設所に加え、砂子又地区に新設された建物です。東通村役場の南側に位置する建物がオフィス棟「ノーク オフィス」、東通小学校向かいに整備されたのが、宿舍機能を持つ「ノークリビング」です。  
この2棟には、地域クラブ活動の発表やイベントを行える屋内広場、読書を楽しめる「よりみちブック」といった無料で利用できる施設のほか、の～く食堂をはじめ、勉強や仕事に利用できるラウンジスペース、コインランドリー等があり、地域の賑わいづくりを図るため、住民の皆さんにも、一部有料で一般開放されています。



## 税務課 石田 豊 総括主幹 県税納税功労者賞 受彰

11月12日、青森市内において令和7年度県税納税表彰式が行われ、税務課の石田 豊 総括主幹が、県税納税功労者（市町村税務職員）として知事表彰されました。石田 総括主幹は、11年余にわたり税務行政に携わり、主に滞納整理室にて徴収体制を強化し、収納率の向上及び滞納額の縮減に努め、収納成績の向上に貢献したこと等が評価され、今回の受彰につながりました。

村では、これからも適切な課税及び収納業務に取り組んでまいります。村民の皆さん「納期内納付」及び「納付は便利な口座振替」をお願いいたします。



受彰した石田 総括主幹(左)

## 設立60周年記念事業として図書寄贈

11月19日、株式会社青森電子計算センターの代表取締役社長 八島 勝様より、会社が設立60周年を迎え、地域の皆様のご支援に感謝を込めて、記念事業として、東通小中学校に図書が寄贈されました。

寄贈いただきました図書は、東通小・中学校で有効に活用させていただきます。また、新しい図書が増えることで、児童生徒の読書活動の推進につながることが期待されます。本当にありがとうございました。



八島社長(左)と奥島教育長(右)

## 東通 Jr. VBC が各大会で好成績！



第24回領毛杯小学生バレーボール選抜交流大会  
優勝

東通 Jr. VBC が、むつ下北地区大会及び県大会に出場し、好成績を収めました。

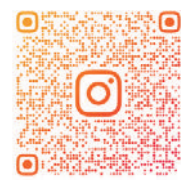
クラブは、11月に入り、5年生以下の新チームが始動しました。クラブのこどもたちは「県大会優勝を目標にこれからも練習に励みます！」と抱負を語りました。



アシックス杯第42回青森県小学生バレーボール新人交歓会  
第3位

### ★ 団員募集 ★

興味のある方はクラブの  
**Instagram**へご連絡く  
ださい！



@HIGASHIDORI\_JR.VBC

## 令和7年秋の叙勲 東通村から南谷 悦男氏が受章



宮下知事から伝達を受ける南谷氏(写真右)



勲記・勲章とともに畑中村長へ受章報告

11月3日付けで発令された令和7年 秋の叙勲において、前東通村選挙管理委員会委員長の南谷 悦男氏(尻屋)が旭日単光章を受章されました。

南谷氏は、平成16年3月から令和6年3月までの5期20年にわたり、東通村選挙管理委員会委員として公正・公平な選挙の実現にご尽力されました。この間、委員長職務代理者として1年9月、委員長として18年3月を歴任し、常に責任ある立場で選挙執行の先頭に立ち続けました。在任中は、東日本大震災直後の統一地方選挙の執行管理、選挙権の18歳以上への引き下げや新型コロナウイルス感染防止対策など様々な局面に対応し、その指導力と永年に渡る功績が認められ、今回の受章に至りました。

南谷氏のご功績に深く敬意を表しますとともに、永年に渡るご尽力に改めて感謝し、ご栄誉を心からお慶び申し上げます。

## 東通村多目的集会施設「そでやま館」 落成記念式典



完成した「そでやま館」



小田野沢神楽会による屋固め



式辞を述べる畑中村長



川村会長による挨拶

11月10日、小田野沢地区に建設された多目的集会施設「そでやま館」の落成記念式典が行われました。本施設は、下北試験場周辺民生安定施設(コミュニティ供用施設)設置助成事業を活用して整備が進められ、6月30日に完成、8月1日より利用されておりますが、並行して整備が進められていた避難道路が開通したこと、また、小田野沢部落会で建設した消防団屯所及び倉庫の完成にあわせて、この度の落成式典の開催となりました。

建物内にはコミュニティ活動の場となる多目的室や調理室、和室等のほか、おむつ交換台を備えた多目的トイレなど、授乳期の子どもを抱えるご家族の利用にも優しい、心安らぐ施設となっています。また、災害発生時には避難所としても利用されることから、防災倉庫のほか、停電時には非常用発電機等から施設に給電できる設備も備えられています。

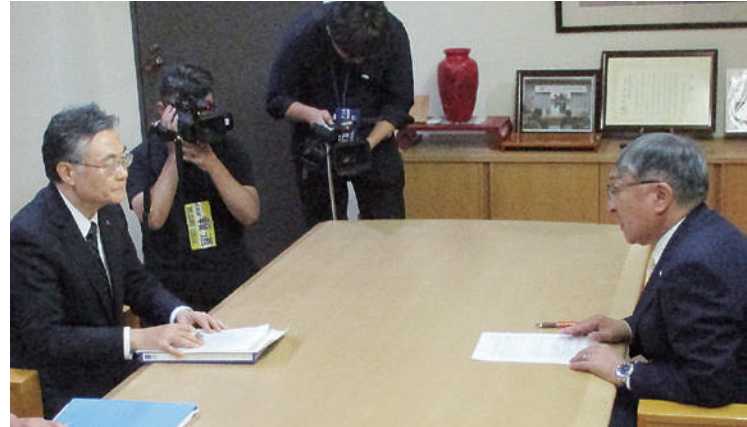
式典では、最初に小田野沢神楽会による屋固めにより施設及び関係者の無病息災が祈禱され、畑中村長の式辞の後、工事に携わった(株)川島隆太郎建築事務所及び野村建設(株)に感謝状が贈られました。

また、式典終了後には小田野沢部落会主催による祝賀会が行われ、川村 哲也小田野沢部落会長の挨拶の後、施設整備に協力いただいた関係者へ感謝状が贈られ、また、小田野沢神楽会による「踊獅子」、小田野沢婦人会による「餅つき踊り」が披露され、施設の完成を盛大に祝いました。



## 東通原発東北電力1号機 原子力規制検査における防護設備の性能試験成績書の作成不備等を報告

11月20日、東北電力㈱は畑中村長に対して、東通原子力発電所を対象とした原子力規制委員会による原子力規制検査（核物質防護）において特定された、防護設備の性能試験成績書の作成の不備等に対し、同委員会より、評価内容が通知されるとともに、根本的な原因の分析を踏まえた改善措置活動の計画を策定し、来年2月末までの報告が求められたことを説明しました。



東北電力㈱ 小笠原所長(左)の説明

東北電力㈱は、性能・機能に問題がないことを確認し、可能な再発防止対策を実施済みであるとともに、今後、実効性の高い改善措置計画策定し、再発防止対策をより一層徹底するとしています。

畑中村長は東北電力に対し「信頼関係を築くのは長い時間がかかるが、失うのは一瞬であることを肝に銘じ、再発防止に対して、会社として全力を挙げて取り組むこと」「改善措置計画の実効性を確保すること」「二度とこのようなことがないこと」「村議会、村民に報告すること」等を求めました。

## 東通原子力発電所に関する要望書を提出



東北電力㈱ 石山代表取締役社長(右)



東京電力HD㈱ 小早川代表執行役社長(左)

12月1日に東北電力㈱（石山一弘 代表取締役社長）に対し、12月8日に東京電力ホールディングス㈱（小早川 智明 代表執行役社長）に対し、畑中村長、川端村議会議員、田村村議会東通原発特別委員会委員長より、東通原子力発電所に関する要望書を提出しました。

東通原子力発電所は、平成23年3月に発生した東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故以降、東北電力1号機は停止し、東京電力1号機は工事中断し、既に14年以上が経過しています。

このような状況を踏まえ、両社に対し、東北電力1号機の早期の再稼働、東京電力1号機の早期の工事再開、原子力発電所の安全確保と信頼確保、原子力災害対策の充実・強化、立地地域との共生・共創について要望しました。

村では、原子力を軸としたエネルギーとの共生を目指す「地域づくり」の推進に向けて、安全性の確保を前提として、国、県、事業者との対話を深め、村議会と連携し、幅広い要望活動を展開していきます。

## 村に対し下北試験場から感謝状贈呈

11月10日、村に対し下北試験場より、長年の支援に対して感謝状が贈られ、畑中村長が受取りました。

村ではこれまで、試験場周辺の安全確保に向けた避難経路づくりへの助言をはじめ、土地の提供や水道などのインフラ支援など、さまざまな形で試験場と連携してきました。

昨年7月末、カムチャツカ半島地震により村内に津波警報が発令された際には、試験場の避難場所として村体育館駐車場を提供し、消火訓練や消防車・施設の点検等も協力しました。また、全国的に被害が報告されたクマへの対応として、試験場内への罠設置や捕獲支援にも取り組みました。

村では今後も、下北試験場をはじめ各関係機関との連携を強化し、地域の安全確保に努めてまいります。



原田下北試験場長(左)と感謝状を受ける畑中村長(右)

## 水産振興発展に尽力 第54回東通村水産功労者表彰



式辞を述べる畑中会長



謝辞を述べる蛸子総務課長



受表彰されたみなさん

11月26日、東通村水産振興推進協議会（畑中 稔朗会長）の主催により、表彰式が開催されました。表彰式では、永年漁協役員・職員として村の水産業発展に功績のあった方々に対し、畑中会長から表彰状と記念品が授与されました。

畑中会長から「永年にわたり職務を全うし、漁協経営の向上と村水産業の発展にご尽力なされ、そのご労苦に対し、心から敬意と感謝の意を表します。」と式辞があり、成田 鉄也青森県下北農林水産事務所長の祝辞に続き、受表彰者を代表し、野牛漁業協同組合の蛸子 みのり総務課長から「この受表彰は関係者の皆様の御指導と御支援の賜物であり、今後も村水産業の発展のため精進、努力して参ります。」と謝辞が述べられました。受表彰された皆さんおめでとうございます。

また、表彰式の前に、参加者を対象に研修会が行われ、水産業を研究する、東通村地域おこし協力隊の瓜生信汰朗隊員が“変化に対応できる持続可能な漁業”について講演された後、青森県農林水産部水産局 漁港漁場整備課 企画・振興GM 総括主幹 登嶋 守 様が「漁船避難ルールづくりについて」説明されました。

### ◎漁 協 役 員

氏 名	所属・役職名	在職年数	氏 名	所属・役職名	在職年数
川口 浩	猿ヶ森漁業協同組合 理事	21年	宮本 博明	猿ヶ森漁業協同組合 代表監事	24年
二本柳 松三郎	小田野沢漁業協同組合 代表監事	20年	泉 宗博	老部川内水面漁業協同組合 代表監事	11年

### ◎漁 協 職 員

氏 名	所属・役職名	在職年数	氏 名	所属・役職名	在職年数
川端 博昭	尻労漁業協同組合 総務課長	30年	蛸子 みのり	野牛漁業協同組合 総務課長	30年
古川 正人	石持漁業協同組合 総務課長	30年			



## 村特産品を全国へ♪「青森人の祭典」(東京都上野)「東通村物産展」(東京都北区)



青森人の祭典



「村の地まきホタテを使った給食」

11月8～9日、東京都上野恩賜公園にて「青森人の祭典」が開催され、東通村が出店しました。東通牛串やホタテ串等の実演販売を行い、焼き上がった香りに誘われ、行列ができるほどの人気ぶりでした。

12月6日に、東通村と交流する東京都北区立浮間小学校にて「東通村物産展」が開催され、東通村特産品を販売しました。また、当日の給食に、村産の地まきホタテを使用したメニューが提供され「東通村と都市部との交流事業」の一環で、第一次産業の恵みを実際に給食で体感いただき、こどもたちからも喜びの声が挙がっていました。

東通村では、2026年も、PRイベントに参加し、魅力発信して参ります。

## 東通村産品を使った料理教室開催 十割そばに挑戦

12月10日、東通村保健福祉センター内にて、東通村と東北電力(株)が共催する料理教室を開催されました。

今回は講師に「たべもの工房来美里(こびり)」をお迎えし、つなぎを一切使わない十割そばに挑戦！参加者たちは熱心に学び「今度は自分で打ってみたい！」と意気込みを語っていました。



そば作りの様子

## 安定ヨウ素剤事前配布説明会を開催しました！



保健師・薬剤師による問診



医師等の説明(動画の視聴)



安定ヨウ素剤の配布

11月29日～30日、青森県との共催により、東通原子力発電所から半径概ね5km圏内(PAZ:老部・白糠・小田野沢地区)にお住まいの方などを対象に、安定ヨウ素剤の事前配布説明会を開催しました。東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難の指示があった場合には、放射性ヨウ素による放射線被ばくを低減するため、安定ヨウ素剤の服用をお願いすることとなります。

このため、速やかに避難していただく必要があるPAZにお住まいの方などを対象とした説明会などにより、事前に安定ヨウ素剤をお渡しすることとしています(半径概ね5～30km圏内(UPZ)にお住まいの方などは、避難が必要となった場合に、避難経路の指定する場所で緊急的に配布します)。

今回の説明会では、56人の方(今回配布率1.5%、過去を含めた合計配布率42.3%)に安定ヨウ素剤をお配りしました。ご来場いただき、ありがとうございました。

なお、今回の説明会にご来場できなかった方には、郵送による配布を受け付けております。(今月号P26を参照)

今後も安定ヨウ素剤の配布率の向上を目指して、継続的・定期的に説明会等を開催しますのでご協力をお願いいたします。

<問合せ先>

東通村原子力対策課 ☎0175-33-2268

ホームページ「東通村と原子力(<https://www.atom-higashidoori.jp/>)」



## 東通村予約型乗合タクシー(泊線)が運行開始



タクシーに設置されたカード



乗車する様子



お見送りをする畑中村長

12月1日、AIオンデマンド型の予約型乗合タクシーの運行が開始されました。

東通村では、地域の移動手段を確保するため、令和5年度から予約型タクシー(尻屋・尻労線)を運行してきました。今回、路線バス泊線の減便により空白となった時間帯に対し、予約アプリ等を活用した乗合タクシーを新たに運行開始しました。

最初の利用者となった上田屋地区の林さんは「バスの本数が減ったので利用しました。予約は少し大変だったけど、むつ市に行く際に時々使わせてもらいます」と話してくれました。

当日は畑中村長も駆けつけ、お見送りをしながら運行開始を祝いました。



## 東通村農業委員会「農業委員」及び「農地利用最適化推進委員」募集

農業委員会等に関する法律により、各委員の募集(推薦及び応募)をいたします。

- 募集人数 (1)農業委員 (村内全域) 9名  
(2)農地利用最適化推進委員 ①～③担当地区各1名 3名  
①第1地区(大字大利、大字目名)  
②第2地区(大字野牛、大字岩屋、大字尻屋、大字尻労、大字蒲野沢)  
③第3地区(大字田屋、大字猿ヶ森、大字砂子又、大字小田野沢、大字白糠)
- 任用期間 令和8年7月20日から令和11年7月19日まで
- 身 分 東通村特別職の職員で非常勤
- 職務内容  
【農 業 委 員】農地の権利移動の認可及び農地転用の審査業務、耕作放棄地の解消指導、  
現地調査業務等  
【農地利用最適化推進委員】農地利用最適化推進、担い手への農地利用の集積・集約化、  
耕作放棄地の発生防止・解消等の現場活動、現地調査業務等
- 委員報酬 東通村規定による
- 推薦を受ける者及び応募する者の資格  
農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者。  
ただし、次のいずれにも該当する者とする。  
(1)法第8条第4号に該当しない者(禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わっていない者等)。  
(2)東通村の職員でない者。ただし特別職にある者はこの限りでない。  
(3)満20歳以上である者。
- 推薦及び応募に係る手続き等  
規定の様式に必要な事項を記入のうえ、(2)の添付書類を添えて、郵送または持参により、東通村農業委員会事務局までご提出ください。  
(1)提出書類(募集要項、様式については農業委員会事務局まで問い合わせ下さい)  
農業者等(個人)3名以上が推薦する場合 様式1  
農業者等(法人又は団体)が推薦する場合 様式2  
応募する場合 様式3  
(2)添付書類  
推薦を受ける者又は応募者の住民票(発行後3箇月以内の本籍と戸籍の筆頭者記載のもの)  
(3)提出先  
提出書類は、郵送または持参により、下記問い合わせ先へ提出してください。  
(4)受付期間  
令和8年2月2日(月)から令和8年3月6日(金)まで【期限内必着】  
※持参される場合は、平日の午前9時から午後4時までに提出してください。

### 問合せ先

〒039-4292 下北郡東通村大字砂子又字沢内5-34

東通村農業委員会事務局 ☎ 0175-33-2146 (直通)

## 東通小学校1年生 年賀状の書き方教室



年賀状教室の様子

12月12日、東通小学校1年生を対象に、年賀状の書き方教室が開催されました。

当日は、郵便局員の指導のもと、東通村イメージキャラクターのかんだちくんも参加し、こどもたちは、お正月のイラストや干支のイラストを入れ、受け取った人に思いが届くよう、気持ちを込めて書いていました。

## 東通村保健師インターンシップ 受入れ開始



保健師インターンシップに参加した松木さん



村長に対しヒアリングを行う松木さん

東通村では、青森県町村会が実施する「保健師インターンシップ制度」を活用した学生の受入れを今年度より開始し、保健師業務への理解度向上に務めています。

10月28日・29日の2日間の研修が開催され、村としては初となる保健師インターンシップに、松木麻耶さん(青森中央学院大学3年)が参加しました。

松木さんは、村保健師と共に、村役場職員向けの歯周病チェックアンケートの協力依頼を配布し、職員と接する中で、コミュニケーションの重要性を学びました。インターンシップ最終日には、畑中村長へ歯周病に関するヒアリングを行い、より実践的な実務研修を行いました。



# フィットネス教室

～一緒に 美活 はじめませんか？～

冬こそ動いて代謝アップ!! 冬の間に体を整えて、軽やかに春を迎えませんか?  
みんなで楽しく体を動かし、運動不足を解消しましょう!!



インストラクター  
濱中 侑香



インストラクター  
濱中 文徳

日	程	時	間	場	所	申	込	み
1	R8年1月19日(月)	10:00~11:00						
2	1月26日(月)	10:00~11:00						
3	2月 2日(月)	10:00~11:00						
4	2月16日(月)	15:00~16:00						
5	3月 2日(月)	15:00~16:00						
6	3月16日(月)	10:00~11:00						
7	3月23日(月)	15:00~16:00						

【対象者】 東通村内在住の方 \*各回 20 名程度(定員になり次第、締め切ります)

\*お子さんの参加も可能です。

【持ち物】 内履き・汗ふきタオル・水分補給の飲み物

ヨガマット(持っている方)・動きやすい服装でご参加ください

1月号

## すまいる通信

発行:こども園ひがしどおり 地域子育て支援センター  
MOCO MOCOクラブ

2026

あけましておめでとうございます!  
今年もよろしくお願いします。  
元気いっぱい遊びましょう!

12月の様子です★

のびのび遊んでいますよ!

1月の日程表(予定です。変更の可能性あります。)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

●子育て親子の交流の場です。未就園児までのお子様のご利用ができます。  
初めてのご利用大歓迎!お気軽にお問合せください!

●MOCOMOCO クラブ開放  
「9:30~12:00」「13:15~15:45」の開放です。  
予約なしで上記時間帯ご利用できます。

●ハローベビーサークル・0 歳児集まれ!  
妊婦さん、0 歳児のお子様を対象です。

●各種イベントは予約が必要となります。

●予定が変更になることがあります。

来園の前には必ずこども園ホームページの「すまいる通信」をご確認頂くか、電話でのお問い合わせをお願いいたします。

【問い合わせ先】 ☎0175-31-0201 担当:加藤・竹林

## Health Report

保健事業



相談・お問い合わせ(平日8:15~17:00)  
健康福祉課 ☎0175-28-5800

【赤ちゃん教室】

と き	1月9日(金)	1月28日(水)
と ころ	保健福祉センター	
対 象 者	R7年8~10月生	R7年4~7月生

\*対象者には、個別に通知いたします。  
詳細は、個別通知をご確認ください。

【5歳児健診】

と き	1月14日(水)	2月9日(月)
と ころ	保健福祉センター	
対 象 者	R2年8月~12月生	R3年1月~4月1日生

\*対象者には、個別に通知いたします。  
詳細は、個別通知をご確認ください。

◇予防接種◇

\*接種希望日の1~2週間前に医療機関へ予約し接種してください。  
\*医療機関によって、実施していない予防接種もありますので、必ずお問い合わせのうえ接種をすすめてください。

指 定 医 療 機 関	電 話 番 号
東通村 東通村診療所	28-5111
むつ市 ちばクリニック	33-8001
むつ市 どんぐりこどもクリニック	24-5656
むつ市 菊池医院	24-1276
むつ市 北村医院	22-2135
むつ市 むつレディスクリニック	22-2135

定期予防接種には、対象年齢が設けられていますので、お子さんの母子手帳を確認し接種し忘れないようにしましょう。

【乳幼児健診】

と き	2月6日(金)
と ころ	保健福祉センター
対 象 者	3歳6ヶ月児: R4年4月生 2歳6ヶ月児: R5~7月生 1歳6ヶ月児: R5年生

\*対象者には、個別に通知いたします。  
詳細は、個別通知をご確認ください。

◆母子手帳交付◆  
保健師が不在の場合もあります。  
母子手帳交付を希望される方は、事前に健康福祉課までご連絡をお願い致します。

【キッズルーム】

保健福祉センターを遊び場として開放しています。保護者間の交流や情報交換の場ともなっています。プレゼントもありますので、ぜひ遊びにきてください。

と き	2月10日(火)
と ころ	保健福祉センター
時 間	10:00~12:00
対 象 者	未就学児と保護者

2月は ひなまつり製作です

《インフルエンザ・新型コロナウイルス 予防接種助成事業について》

**\*助成対象者には、個別に通知しています\***

東通村診療所以外の医療機関で個別に接種された方は、接種費用をお支払いいただき、健康福祉課で償還払いの申請手続きをお願いします。接種費用は医療機関によって異なりますので、事前にご確認ください。

インフルエンザは**全額助成**、新型コロナウイルスは**自己負担額 5000 円**で**残りの金額を東通村で助成**します。

《償還払い申請に必要なもの》

- ・領収書(原本)
- ・接種したことがわかるもの(接種済証・母子手帳)
- ・振り込む通帳(コピーをとります)
- ・印鑑

\*申請書は、健康福祉課にあります。

《感染症を予防しましょう!!》

インフルエンザや新型コロナウイルスなどの流行を抑えるには、一人ひとりの予防対策が重要です。  
《感染予防のポイント》

- ①手洗い・うがい  
洗い残しの多い爪や指の間・手首など気を付けながら洗いましょう。
- ②換気  
空気の流れができるように2か所窓や扉を開けましょう。
- ③加湿  
空気が乾燥していると、空気中にウイルスが漂っている時間が長くなります。湿度が50~60%になるように加湿しましょう。
- ④十分な休養とバランスのとれた食事
- ⑤体調が悪いときは無理せず休みましょう。

**今年度最後の集団健診です!!**

健診を希望されている方で申し込みをされていない方は、健康福祉課までご連絡をお願いします。

日 程	1月24日(土) 漁師の日	1月25日(日)	1月30日(金)
会 場	保健福祉センター		
健 診 内 容	複合健診	複合健診	総合健診
受 付 時 間	◎早朝 7:00~9:00	◎早朝 7:00~9:00	◎早朝 7:00~9:00 ◎婦人科 12:00~13:00

健診結果は見ましたか?

今年の健診結果はいかがでしたか?  
結果を振り返り、生活習慣を少しずつ見直すことが来年の結果につながります。来年も元気に過ごすために、今からできることをはじめてみましょう☆

精密検査を受診された方は、結果を健康福祉課 保健師までお知らせください。がん検診初回精密検査費用助成事業の対象者には、健診結果にお知らせを同封しておりますので、精密検査受診後に申請をお願いいたします。



「カレーライスを作りたい！」そんなひめまりもサロン参加者の声から生まれたランチ会。  
当日は、参加者の皆さんが野菜やお米を持ち寄り、調理も全てお任せいたしました。  
職員も一緒に、みんなでおいしくいただきました。ごちそうさまでした♪  
さらに、サロン参加者が裁断してくださったウエスを、特別養護老人ホームいちいの森へお届け。利用者様やスタッフの皆さまに大変喜んでいただきました。ありがとうございました！  
今後も、ウエス作りをご希望の施設等がありましたら、不要になった布をご持参ください。  
サロンでお手伝いします。



相談・お問い合わせ  
☎ 28-5700

ひめまりもサロンは、毎週木曜日  
保健福祉センターで開催しています！

## 野花菖蒲の里

### 官谷山温泉の1月営業日

## ☆保健福祉センターだより☆

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
4	5	6	⑦	8	9	10
11	⑫	13	⑭	15	16	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	26	27	㉘	29	30	31

■は13時～20時 □は10時～20時 ○は休業日  
入浴受付時間は19時30分までとなっております。

☆ルールやマナーを守って気持ち良く入りましょう！！  
【東通村民俗福祉センター ☎ 0175-28-5600】

★温泉ご利用の方へ  
忘れ物が多いです。  
お帰りの際は、今一度  
ご確認ください。  
洗い場は、ゆずりあって  
ご使用ください。

入浴料金			
6歳～11歳	100円	6歳未満	無料
12歳～69歳	200円	70歳以上	無料
		障害者	無料

## 『尻屋埼灯台点灯150周年記念式典 & 灯台ワールドサミットin東通』開催まであと半年！

2026年7月11日開催の「灯台ワールドサミットin東通」まであと半年となりました。2025年はクリーンアップデーや星空ナイトツアーなどイベントを開催し、参加した多くの方に尻屋埼灯台を知っていただきました。

### ▼尻屋埼灯台は〇〇が“スゴすぎ”??

尻屋埼灯台は、1876(明治9)年10月20日に点灯した、高さ約33mの“日本一高いレンガ灯台”です。日本最初の霧鐘(むしゅう)や霧笛(むてき)、初めて電気で光ったアーク灯など、たくさんの「日本初！」や、「日本でここだけ！」の技術が使われてきました。さらに、灯台に隕石(いんせき)が落ちた日本唯一の出来事や、戦後に灯台が消えていたはずなのに光って見えた“怪火(あやしび)”の記録など、まるで物語のような不思議なエピソードが満載です。2022年(令和4年)12月12日には国の重要文化財にも指定されました。技術のワクワクと自然のふしぎ、そして人々のドラマがギュッとつまった、まさに“エピソード盛りだくさんのスゴすぎ灯台”です！7月11日は村自慢の尻屋埼灯台をみんなで一緒にお祝いしましょう！



## 今日の『ひがしどおり小話』

## No.34 はいっ 東通村民俗芸能カルタ



正月は、家族や親戚が集まり、家の中で一緒に遊んで過ごす風習があります。カルタや福笑い、すごろく等の室内遊びが、正月の定番として受け継がれてきました。そこで、今日の小話では『東通村民俗芸能カルタ』誕生の歴史をご紹介します！

### ㊦ 秋深し 稲穂を守る 雀ばい

この読み札から始まる『東通村民俗芸能カルタ』で、遊んだ思い出はありますか？

『東通村民俗芸能カルタ』は、能舞、大神楽、獅子舞、田植え餅つき踊り等、東通村に伝わる民俗芸能の理解を深めることを目的に、1999年12月10日に、東通村により発行されました。

原画は山本 憲一氏によって描かれ、読み札は検討委員会にて作成されました。これまで、カルタ大会等の学校行事を通して、教育の場でも活用されてきました。

小正月や寒い日には『東通村民俗芸能カルタ』を囲み、村の民俗芸能に触れてみてはいかがでしょうか？





## 《東通消防署からのお知らせ》

【防災とボランティア週間 1月15日～21日】

○「防災とボランティアの日」は毎年1月17日とし、1月15日から1月21日までを「防災とボランティア週間」と定めています。この週間において、災害時におけるボランティア活動と自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的としています。

☆近年、自然災害が多く発生していますので身のまわりの防災グッズを確認し、災害時に備えましょう！！

【文化財防火デー 1月26日】

○文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基いています。その後、文化財保護思想の一層の強化徹底を図るために普及啓発事業が行われるようになり、その一環として、**法隆寺金堂の焼損した日**であること、**1月と2月が1年のうちで最も火災が発生しやすい時期**であることから、昭和30年に1月26日を「文化財防火デー」と決めました。

☆文化財を火災、震災、その他の災害から守るとともに、文化財愛護に関する意識の高揚を図っていきましょう！！

### 林野火災の予防対策を強化します！！

火災予防条例が令和8年1月1日に改正施行されます。降水量が少なく乾燥注意報が発表されている時などに、林野火災注意報や林野火災警報が発令されることとなり、**発令された場合は山林などでの火の使用が制限されることとなります。**発令された場合は消防本部やSNS等を通じて広報いたします。また、たき火についても届出となります。

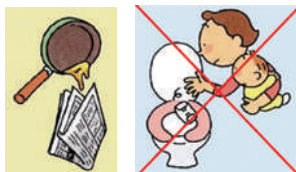
詳細は消防本部ホームページをご確認ください。

問合せ先 消防本部予防課 ☎0175-22-4196

## 上下水道課からのお知らせ

村内各浄化センターで、水に溶けない繊維素材、生活残飯、海草類、頭髮、プラスチック片等の不要物の混入が、多数見受けられます。施設処理機器の故障の原因になりますので、次のことを厳守していただきますようよろしくお願いいたします。

- ・水洗トイレでは、**トイレトーパーのみ**を使用し、水に溶けない繊維素材（ティッシュペーパー、生理用品、紙おむつ、ウェットティッシュ、モップ等）を流さない。
- ・**生活残飯及び使用済食用油は、燃えるゴミとして処分し、下水道へ流さない。**（食用油は、低温で固まるため、配水管に付着し詰まりの原因になります）
- ・**頭髮は、下水道へ流さない。**
- ・**流せるトイレクリーナーが原因で、マンホールポンプの故障が近年多発しております。**
- ・**適切な量を下水道へ流して頂くようご協力ください。**



※ なお、各家庭の宅地内汚水枡を破損した場合は、早急に修繕くださるようお願いします。

また、公共枡（野花菖蒲を描いている枡）の破損及びその他相談がありましたら、上下水道課までご連絡ください。

上下水道課  
☎0175-33-2352(内線453・456)

### 水質検査結果のお知らせ

令和7年11月6日に実施した水道水水質検査結果は下表のとおりです。  
検査依頼先：（一財）青森県薬剤師会 食と水の検査センター

採水年月日	採水場所	検査判定	※令和7年4月1日から、東通村上下水道課より委託を受けた協同組合東通村管工事協会が、水道メーターの開閉栓業務を行いますのでよろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら、☎0175-33-2352にてご対応させていただきます。
令和7年11月6日	岩屋浄水場	水質基準に適合	
令和7年11月6日	野牛浄水場	水質基準に適合	
令和7年11月6日	大平滝浄水場	水質基準に適合	

# ミライエールひがしどおり 学生応援一時給付金事業



学生の皆さん、学生生活を満喫できていますか。  
生活に必要なあらゆるものの価格高騰が続き、  
日々の暮らしが不安定になっていませんか。  
東通村から「がんばれ！！」の気持ちを込めて  
一時給付金をお届けします。

支援  
内容

## 対象者1人につき10万円を支給

対象者

### 次の要件をすべて満たすこと

- 平成8年4月2日から平成20年4月1日の間に出生した者
- 令和8年1月1日現在、各種学校、高等学校、専修学校、短期大学、大学、大学院、予備校等に在学する者またはこれらと同等の教育機関に在学しているものと認める者（海外も含む。高等学校については、令和8年3月に卒業見込みの者）
- 令和8年1月1日現在、申請者、申請者の保護者または申請者の従前の保護者が東通村住民基本台帳への登録があること
- 高等学校卒業まで東通村住民基本台帳への登録があり居住実績があることまたは、東通中学校卒業生であること
- 申請者、申請者の世帯構成員または申請者の従前の世帯構成員に村税の滞納がないこと

申請  
方法

### 申請書を記入し、以下の書類を添付のうえ郵送にて提出してください。

- ①在学証明書（令和8年1月1日以降の日付のもの）
  - ②学生本人の振込先口座の確認ができる書類の写し（通帳、キャッシュカード等）
- ※申請書は村HP・LINE配信からダウンロード可能（教育委員会にもご用意しています。）  
※学生の住所は、現在住民票のある住所を記入

申請  
期間

## 令和8年1月5日(月)～令和8年2月20日(金)

提出  
問合せ先

東通村教育委員会  
TEL0175-33-2341

〒039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内5番地34  
[東通村ホームページ] <http://www.vill.higashidoori.lg.jp>



入学生募集のお知らせ

放送大学では、２０２６年度４月入学生を募集しています。

放送大学では、「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップしたい」「学びを楽しみたい」「空いた時間を有効に使いたい」など、それぞれの目的で様々な年代や職業の方が学んでいます。

入学試験がなく、「学びたい」という気持ちがあれば、誰でも入学できます。

受講から単位認定試験までオンラインでできるため、今の時代の学び方としても注目を集めています。

出願期間は３月１６日まで。

資料を無料で送りますので、お気軽に放送大学青森学習センター（☎０１７２－３８－０５００）または八戸サテライトスペース（☎０１７８－７０－１６６３）までご請求ください。

詳しくは、放送大学ウェブサイトをご覧ください。

https://www.ouj.ac.jp

令和８年度訓練生の募集について

**１．募集概要**

**訓練科名** デジタルデザイン科

**募集定員** １５名

**試験方法** 職業適性検査・面接

**対象者** 知的障害のない方

**訓練科名** ＯＡ事務科

**募集定員** １５名

**試験方法** 職業適性検査・面接

**対象者** 知的障害のない方

**訓練科名** 作業実務科

**募集定員** １０名

**試験方法** 職業適性検査・面接

**対象者** 知的障害のある方

**２．募集期間** １月５日（月）～３０日（金）

**３．入校試験日** ２月６日（金）

**４．訓練期間** １年間（４月～３月）

**５．試験会場** 青森県立障がい者職業訓練校（弘前市緑ヶ丘１－９－１）

☎０１７２－３６－６８８２

**合格発表** ２月２０日（金）午前９時

「お問合せ先」

青森県立障がい者職業訓練校

☎０１７２－３６－６８８２

むつ市・東通村 移住相談会を開催します！


「青森の北下ってどんなところ？」「青森県に興味がある！」「雪国が好き！」な方など大歓迎♪入場無料です！ぜひお気軽にご来場ください♪

【むつ市・東通村 移住相談会】

**日時** １月２４日（土）１５時～１７時

**場所** いいオフィス上野（東京都台東区小島２－２０－１１ ＬＩＧビル１階）

**申し込み** 二次元コードからご応募ください。※定員５０名様となりますので、定員に達し次第終了となります。



※むつ市・東通村 移住相談会イベントページ

「お問合せ先」

東通村企画課

☎０１７５－３３－２２６３（直通）

むつ市企画課

☎０１７５－２２－１１１１（内線：２３１３）

（公社）青森県シルバー人材センター連合会 よりお知らせ

東通村シルバー人材センターでは、会員を募集しています。知識や経験を活かして一緒に働いてみませんか

**募集要件** 原則６０歳以上の東通村在住で、健康で働く意欲のある方

※会員は年会費３，０００円です。

**申込受付時間** ８時１５分～１７時（平日のみ）※前もってお電話でご予約ください。

**持参いただく物** 各種免許・資格証明書

※入会される場合は【縦３．５cm×横２．０cm】の顔写真、印鑑をご用意ください。

※当月の作業に応じて、翌月に報酬（配分金）が支給されます。

※雑草等の刈払作業の場合、刈払機は各自持ち込みとなりますのでご了承ください。

「申込・お問合せ先」

東通村シルバー人材センター（砂子又字沢内５－３２）

☎０１７５－３４－０６４０（担当：今井、坂本）

＊青森労働局委託事業：高齢者活躍人材確保育成事業（公益社団法人青森県シルバー人材センター連合会）

「相続登記申請義務化」・「自筆証書遺言書保管制度」説明会

**日時**

１月２２日（木）１４時から１５時５０分まで

**場所** 下北合同庁舎３階会議室（青森地方務局むつ支局）

（住所：むつ市金谷二丁目６番１５号）

**内容** １４時から１４時５０分まで「相続登記等の申請義務化について」

１５時から１５時５０分まで「自筆証書遺言書保管制度について」

**募集定員・方法**

（１）募集定員 先着順１６人（事前予約制）

（２）予約方法 １月５日（月）午前９時から当支局窓口または電話（☎０１７５－２３－３２０２（音声案内３番））で受付します。

「お問合せ先」

青森地方務局むつ支局

☎０１７５－２３－３２０２

**お知らせ一覧**

令和７年青森県東方沖を震源とする地震

による被災者に係る県税の減免等について

令和７年１２月８日に発生した青森県東方沖を震源とする地震により、多大の被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。

被害を受けられた方々が今後納付すべき県税（個人事業税、不動産取得税及び自動車税（種別割））については、被害の状況に応じ減免する等の措置を執ることとしております。

詳しくは、県税事務所までお問い合わせください。

「お問合せ先」

青森県下北県税事務所 納税管理課

☎０１７５－２２－８５８１

内線 ２１０、２１１




## 第５回コスモカップ グラウンド・ゴルフ大会結果

１１月２日 東通中学校グラウンド（３２ホール）にて、大会が開催され、参加者が熱戦を繰り広げました

☆大会結果☆ 総合優勝：南河 信治（７４打）

男子 １位 南河 信治（７４打） ２位 成田 寛（７５打） ３位 山崎 博文（７７打）

女子 １位 柴田 妙子（７８打） ２位 佐々木 たい子（８３打） 米持 眞津美（８４打）



**住民の窓（１１月届出分）**

☆お誕生おめでとうございます

山 路 怜 央（修平）砂子又  
小 松 椿（武史）蒲野沢  
山 本 綺 唯（卓人）砂子又  
田 中 心 栳（将大）白 糠

●お悔み申し上げます

竹 林 徳 子（野 牛）91歳  
高 橋 守 夫（尻 労）82歳  
澤 田 久四郎（蒲野沢）76歳  
川 端 隆 一（小田野沢）93歳  
中 村 清 志（野 牛）94歳

東通村の人口と世帯数（１１月末現在）

人 口（ ）内は前月比	
男	2,837(－ 9)
女	2,593(+ 5)
計	5,430(－ 4)
世帯数	2,735(－ 6)

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない方は、届出の際に係に申し出てくださることをお願い致します。

**東通牛の特売日！**

**1月9・19・29日**

**野牛川レストハウスにて、朝9時30分から販売！！**

最高級の牛肉といわれる黒毛和種は東通村の特産です。  
この機会に是非ご賞味ください

●問合せ先

一般社団法人 東通村産業振興公社  
**東通村農産物加工センター**

〒035-0004 青森県下北郡東通村大字蒲野沢字外畑 97 番地 7  
☎ 0175 (33) 0251／FAX 0175(33)0252

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も

青森県特定（産業別）最低賃金改定のお知らせ

令和７年１２月２１日からの金額は、次のとおりです。

**鉄鋼業時間額** １，１０９円（改定前１，０４５円）

**電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業**

**時間額** １，０４５円（改定前９６８円）

**百貨店、総合スーパーマーケット、その他の各種商品小売業**

**時間額** １，０２９円（改定前９５６円）

**自動車小売業時間額**

１，０２９円（改定前９６３円）

青森県で働く全ての労働者及び使用者に適用される「青森県最低賃金」は、令和７年１１月２１日から時間額１，０２９円に改定されています。

「お問合せ先」

「青森働き方改革推進支援センター」

☎０８００－８００－１８３０

詳しくは、青森労働局ホームページからご覧になれます。

https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/

又は最寄りの労働基準監督署

女性のための女性司法書士による無料法律相談会（電話・面談）

※秘密厳守ですので、安心してご相談ください。相続等家族間の問題等法律に関するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

**日時** ２月２８日（土）１０時から１５時まで

**電話相談：相談専用電話**

☎０１７－７５２－０４４０（当日のみ）

**面談相談：先着３名の予約制**

予約受付 ☎０１７－７７６－８３９８

**予約受付期間**

２月１６日（月）９時～２０日（金）１７時

※予約受付期間中でも、予約枠が埋まった場合は受付終了となります。

**主催** 青森県司法書士会相談員：女性司法書士電話相談の際の通話料はご負担いただきます。相談は無料ですが具体的な手続が必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。

「お問合せ先」

青森県司法書士会

青森市長島３－５－１６

☎０１７－７７６－８３９８

不動産取得税（県税）について

不動産取得税とは、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される県の税金です。

納税通知書が届きましたら、金融機関やコンビニエンスストア、スマートフォンアプリなどで納めてください。

なお、一定の要件を満たす住宅や住宅用土地を取得したときは、税が軽減となる制度があります。詳細についてはお問い合わせください。

「お問合せ先」

青森県下北県税事務所課税課

☎０１７５－２２－８５８１

内線 ２０８



# エネルギー講演会

東通村は、安全性の確保を大前提として、国策である原子力政策に協力するとともに、原子力との共生による村づくりを進めています。

一方、2050年カーボンニュートラルの実現や国際情勢の変化によるエネルギー安全保障など、我が国のエネルギー政策は課題が山積し、今後のエネルギー政策のあり方が大きな議論となっております。

そこで、経済産業省の委員等を勤めるなど、経験や知見をお持ちの、読売新聞東京本社新媒体運営委員会事務局次長であり、編集委員もされております倉貫浩一氏をお招きし、エネルギー政策等について、わかりやすく講演していただきます。

どなたでも参加いただけますので、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

◎ 演 題 : 「エネルギーを巡る動向と地域経済の将来展望」

◎ 講 師 : 読売新聞東京本社 新媒体運営委員会事務局

次長／編集委員 くらぬき こういち 倉貫 浩一 氏



早稲田大学政治経済学部卒業後、1989年4月に読売新聞社へ入社、これまでに経済部次長、論説委員会論説委員、編集員室編集委員などを経て2024年11月から現職。編集者として経済全般、特にエネルギー問題を担当。その他2014年より、電力広域的運営推進機関評議員、経済産業省「産業構造審議会部会」委員。

日 時 : 令和8年1月30日(金) 15:00 ~ 16:40

会 場 : 東通村体育館

主 催 : 東通村

後 援 : 東通村商工会

協 賛 : 東北電力株式会社 東京電力ホールディングス株式会社

## 【参加方法】

参加希望者は、会場準備の都合上、以下の連絡先に電話・FAX等で、令和8年1月23日(金)までお申し込みください。

## 【お問い合わせ・連絡先】

原子力対策課 電話 : 33-2268 FAX : 27-2501

## 安定ヨウ素剤の事前配布(郵送配布)のお知らせ

東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難の指示があった場合には、放射性ヨウ素による放射線被ばくを低減するため、安定ヨウ素剤の服用をお願いすることとなります。

東通原子力発電所から半径概ね5km圏内(PAZ:老部・白糠・小田野沢地区)にお住まいの方等については、説明会などにより、安定ヨウ素剤を事前にお配りすることとしています。

現在、説明会にご来場することができなかった方の「郵送配布」の申し込みを受け付けています。

安定ヨウ素剤を受け取っていない方、使用期限を迎えた方は、ぜひお申し込みください。

なお、PAZ以外にお住まいの方については、避難が必要となった場合に、避難経路の指定する場所で緊急的に配布します。

## ◆郵送配布の手順

※詳しくは対象者にお送りした封筒(お知らせ文、受領書兼チェックシート等)をご確認ください。

①安定ヨウ素剤配布に関する説明動画の視聴(青森県ホームページ)

②対象者にお送りしている「チェックシート兼受領書」へのご記入

③必要な書類等の郵送提出(チェックシート兼受領書、服用中の薬が分かるもののコピーなど)

④安定ヨウ素剤の郵送配布

## ◆郵送受付期間

令和8年3月6日(金)まで

## ◆安定ヨウ素剤のお届け予定

令和8年3月ごろ

## <問合せ先>

東通村原子力対策課 ☎0175-33-2268

ホームページ「東通村と原子力(<https://www.atom-higashidoori.jp/>)」



## 戦没者遺族相談員について

戦没者のご遺族の福祉の増進や、生活上の困りごと、福祉制度等に関する相談に応じるため、戦没者遺族相談員が活動しております。戦没者等について知りたいことや不安に思っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談員種別	氏 名	電話番号	担当区域(市町村名)
戦没者遺族相談員	菊 池 正 紀	0175-42-2731	むつ市、下北郡

○問合せ先 住民課 ☎0175-33-2135



## 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

東通村税務課国民健康保険グループからのお知らせです

### 1 交通事故等にあったとき

交通事故や暴力等、第三者（自分以外の人）の行為によって負傷され、マイナ保険証または資格確認書を使って治療を受けたときは、必ず税務課国民健康保険グループへ届出してください。また、自損事故の場合も届出が必要です。

詳細については、税務課国民健康保険グループまたは青森県後期高齢者医療広域連合（☎ 0 1 7－7 2 1－3 8 2 1）までお問い合わせください。

### 2 健康診査を受けましょう

後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、年1回無料で受けられる健康診査を実施しています。

詳しくは、税務課国民健康保険グループまたは、健康福祉課健康グループまでお問い合わせください。

税務課国民健康保険グループ ☎ 0 1 7 5－3 3－2 1 3 4

健康福祉課健康グループ ☎ 0 1 7 5－2 8－5 8 0 0

### 3 不審電話にご注意ください

全国各地で、厚生労働省等の職員を名乗り個人情報聞き取ろうとする事例が発生しています。

不審な電話があった際は、安易に個人情報（氏名・住所・生年月日・世帯構成など）を教えないでください。広域連合、県、市町村及び厚生労働省の職員が、電話（自動音声案内も）でマイナ保険証や資格確認書の不正利用の確認や、被保険者宅に訪問し、有効期限切れの保険証の回収などの業務を行うことはありません。

不審な問い合わせや訪問がありましたら、相手の身分（所属・氏名など）を確認し、税務課国民健康保険グループまたは青森県後期高齢者医療広域連合までお問い合わせください。

### 1月の夜間納税相談・納付窓口開設のご案内

下記の日程で夜間の納税相談・納付窓口を開設いたします。

仕事などで日中に税金の納付や相談が難しい方は、ぜひご利用ください。

○納税相談・納付窓口 東通村役場 税務課 ※庁舎正面玄関からお入りください

○日 時 1月22日（木） 17時～20時

2月 3日（火） 17時～20時

2月19日（木） 17時～20時

○問合せ先 税務課 税務グループ ☎ 0 1 7 5－3 3－2 1 3 4（直通）

※納税相談や、納付連絡のない滞納者については、差押え・公売等の滞納整理や税金の徴収を専門に行う「青森県市町村税滞納整理機構」へ移管する場合がありますので、適正な納税をお願いいたします。

（29） 広報ひがしどおり 第726号

## 所得税の 確定申告、村・県民税の 住民税申告 準備はお済みですか？

### ● 申告受付期間のお知らせ

受付期間 ： 2月17日（火）～ 3月13日（金）

受付場所 ： 東通村体育館

※ 詳細な受付日程や対象地区は、  
「広報ひがしどおり2月号」でお知らせします。

※ 収支内訳書の記載方法や申告に関する相談は、  
2月6日（金）までに、事前に お願いいたします。

### ● ご注意ください！

- ・ 次のような場合、申告漏れが無いようご注意ください。
  - ① 各種手続き等のため所得（課税）証明書が必要な方
  - ② 児童・特別児童扶養手当の受給者や有資格者とその世帯員
  - ③ 世帯員の中で保育料や保険料等の算定が必要な場合
- ・ 年金や給与収入のみの場合でも、扶養親族や各種控除に漏れがある場合、住民税や保険料などが正しく計算されません。源泉徴収票等をご確認いただき、追加や修正が必要な場合は申告手続きをお願いします。

### ● 申告に必要なもの ※必要な書類が揃っていない場合は、申告受付ができません。事前にご確認ください。

#### 1. 本人確認書類

- ① マイナンバーカードをお持ちの方 ⇒ マイナンバーカードのみ
- ② マイナンバーカードが無い方 ⇒ マイナンバーと本人確認のため、以下の2種類の書類が必要  
（ ・ マイナンバー通知カード または マイナンバーが記載された住民票など  
+  
・ 身元確認書類（免許証、パスポートなど） ）

#### 2. 所得計算に必要な書類

- ① 給与収入や年金収入があった方 ⇒ 収入のあったすべての源泉徴収票や明細書など
- ② 事業収入があった方 ⇒ 収支内訳書 または 簡易決算書（簡易決算書は任意の様式）※1、※2  
（農業・漁業・不動産業など） ※1 1年間の収入と経費が科目別に集計されている必要があります。  
※2 収支内訳書や簡易決算書が未作成の場合、申告受付はできません。
- ③ 雑所得や一時所得等があった方 ⇒ 収入金額や経費がわかる明細書、証明書、売買契約書など

#### 3. 社会保険料、生命保険料、医療費、寄付金控除などの控除に必要な書類

- ① 社会保険料控除 ⇒ 国民年金保険料の控除証明書（日本年金機構が発行）、普通徴収（自分で納付）で納付した場合の国民健康保険税や介護保険料等の領収証書など
- ② 生命保険料、地震保険料等の控除 ⇒ 契約している保険会社が発行する控除証明書
- ③ 医療費控除 ⇒ 医療費控除の明細書※3または医療費通知※4、セルフメディケーション税制の明細書  
※3 医療費の領収書のみでは控除は受けられません。受診者や病院・薬局ごとに集計した「医療費控除の明細書」の作成が必要です。  
※4 「医療費通知」とは、医療保険者等が発行する明細書などです。
- ④ 寄付金控除 ⇒ 寄付先の団体等が発行する寄付金額や寄付日が記載された受領証など
- ⑤ 本人や扶養親族の障害者控除 ⇒ 障害者手帳、愛護手帳、村が交付する障害者控除の認定書（要介護）等
- ⑥ 住宅借入金等特別税額控除 ⇒ 住宅借入金等特別控除申告書、借入金の年末残高証明書

#### 4. 利用者識別番号の確認書類

- ・ 東通村で申告する際は、マイナンバー（12桁）に加えて、利用者識別番号（16桁）の確認も行います。
- ・ 令和2年分以降、東通村やe-Taxで申告した方は、利用者識別番号の記載された通知書等をご持参ください。
- ・ 新たに取得する必要がある場合は、以下のいずれかの方法で事前に取得し、通知書等をご持参ください。
  - むつ税務署（電話：22-3294）にお問い合わせの上、窓口や郵送での手続きによる取得。
  - インターネットから取得。 ※「国税庁 利用者識別番号 取得」で検索
  - 申告前まで（2月6日（金）まで）に役場税務課窓口で取得

- ◆ 申告書の作成に使用した領収書や明細書、資料などは5年間の保存をお願いします ◆  
◆ 収支内訳書や医療費控除の明細書が必要な場合は、税務課窓口にも備え付けています ◆

問合せ先 ： 税務課 税務グループ ☎ 0 1 7 5－3 3－2 1 3 4（内線142）

第726号 広報ひがしどおり （28）



# 集落支援員

## 東通村

### 活動レポート



委嘱を受け取る成田会長



委嘱された下北郡猟友会の皆さん



見回りを行う集落支援員

今回、下北郡猟友会（会長：成田 功）の会員で同意いただいた21名の皆さんを、新たに東通村集落支援員として委嘱いたしました。12月2日に行われた委嘱状交付式には代表して5名が参加しました。

令和7年は山の木の実が大凶作のため、熊の出没が全国的に増加し、社会問題となりました。東通村でも、11月15日時点で、昨年の8倍にも上る80頭を捕獲しました。

村としては、熊を含めた有害鳥獣の駆除に従事している下北郡猟友会の活動に目を向けました。国の制度である集落支援員制度を活用し、従来の活動に加え、地域の見回りを行いながら住民の見守りを行っていただくことで、危険を未然に防ぐことができると考えました。

今後は、見回りを行う中で気づいた点や異変などを村へ報告し、対策を練ることとし、集落支援員には活動に対して、活動費が支払われます。

能舞  
神楽  
獅子舞

**発表会**

第五十七回東通村郷土芸能保存連合会

日時 令和八年一月十日(土)

午前九時開演

場所 東通村体育館

主催 東通村郷土芸能保存連合会

# 地域おこし協力隊

## 東通村

### 活動レポート



亀尾隊員



桑原隊員



瓜生隊員



参加者の皆さんと集合写真

12月11日、nooqu OFFICE「屋内広場」（東京電力オフィス棟）にて、東通村地域おこし協力隊成果報告会を実施しました。

当日は、約40名もの方にお越しいただき、協力隊の晴れ舞台となりました。

亀尾隊員は令和8年1月、桑原隊員は令和8年4月で3年間の任期を終えます。

3年という長いようで短い期間でしたが、たくさん地域のために活動していただきました。本当にありがとうございました。

瓜生隊員は、令和7年11月より2年目に突入し、今まで以上に地域に根差した活動に取り組んでいただきます。

今後も、東通村地域おこし協力隊と協力隊OB・OGをよろしくお願いいたします。

活動内容を発信しています！ぜひご覧ください！



瓜生隊員  
WEBメディア  
“東通村のあるきかた”



桑原隊員 Instagram  
“ゲストハウスはれのち”



亀尾隊員 Instagram  
“東通村魅力発信”



# 〇〇もんずら

## 午（うま）年に思う



春駒：目名神楽会

かつてわが村は名馬の産地でした。【陸奥国下北郡村誌】によると、馬の頭数は集落の戸数の2倍から3倍の多さでした。牛も数多く飼育されていたようです。

牛馬の守護神「蒼前さま」を祀り、小正月にはオマノモチ・ベコノモチを作ってマヤ（厩）の柱に飾るなど、家族同様に大切にされました。上田代では「ゼンコマキ」を催しました。馬は農作業ばかりではなく、神の乗り物として位置づけられていたので、絵馬を奉納する風習もありました。馬を題材にした手踊りは今も伝承されています。マヤ（厩）のある家で生れ育った私は、馬の世話で汗する大人たちが颯爽と踊る姿に憧れました。

さて、2026年は、60年に一度の「丙午（ひのえうま）」。「火」のエネルギーと「午（うま）」の行動力が合わさると・・・。

春駒節  
一、目出度や目出度や  
春の初めに春駒なんぞ  
二、夢に見てさい良いとは申し  
良いとは申し  
をまき めまきは 諸國の牝馬  
三、藤白 荒鹿毛 櫻に早鹿毛く  
ぜんぜんあしげに 月毛にひばり毛  
四、お庭にひらりと  
ひきづれまいり ひきづれまいり  
はいしどんどん よいとは申しく  
くちはの音はりんからりん  
くちみの音はしんどんどん  
とうからくからからと  
内は太鼓のひようし  
そうざいなー

下田屋青年会

《参考資料：東通村史 東通村の神楽》



馬方節：小田野沢神楽会

東通村郷土芸能保存連合会発表会

一月十日（土）

南部馬方三下り

一、南部八戸 名馬の出どこ  
明日はおせりの馬買いに  
二、明日のおせりに夜道をかけて  
峠三里を唄で越す  
三、長い道中は 馬喰がつらい  
雨降り続けばなおつらい  
四、一人淋しや 馬喰の夜道  
鳴るは 口輪の音ばかり  
五、唄も長いや 馬喰もあきる  
先ずよいとこ変らせる

老部敬神会

# おしえて！ 東通村のおしごと♪

東通村役場には沢山の課があり、沢山の人が働いています。しかし、普段過ごしていて「**具体的にどんな仕事をしているんだろう……？**」と疑問に思ったことはありませんか？  
このコーナーでは、**東通村役場に勤めている職員とその業務**について紹介していきます。

## 商工観光課

主事 笠屋 麻美さん 入庁1年目



特産品PRイベントで魅力を発信しています！

## 「現在どんなお仕事をされているのですか？」

主な業務は、地域の**商工業の振興**や**観光イベントの支援**です。地元の事業者の方々と関わる機会が多く、**日々新しい発見**があります。**9のつく日**の直売所や各所での催事等を通じて、**地域の魅力を多くの人に伝える**ことにやりがいを感じています。覚えることも多いですが、先輩方に支えられながら、少しずつできることが増えていくのが嬉しいです。

## 「現在のお仕事のやりがいを教えてください！」

地域の魅力を発信し、**人と人をつなぐ**ことができる点にあります。準備に手こずることもありますが、**当日多くの方が笑顔**で楽しむ姿を見ると、苦勞が報われる思いです。また、地域の方々や事業者の方と一緒に取り組む中で、知らなかったことや気付きも多く、**自分自身も成長**できることを実感しております。

## 「今後の目標を教えてください！」

入庁して半年が過ぎ、少しずつ仕事にも慣れてきましたが、まだまだ学ぶことばかりです。今後は、業務の流れをより深く理解し、**自分から提案や行動**ができるようになることを目標としています。

## 住民課

主事 濱端 元一さん 入庁1年目



庁舎1階 窓口にあります！

## 「現在どんなお仕事をされているのですか？」

**印鑑登録**や**住民票の発行**などの**窓口業務**、住民基本台帳事務、外国人登録に関する事務、**斎場の管理**等の仕事をしています。

## 「お仕事をするうえで大切にしていることはなんですか？」

住民課窓口には様々な年代の方が、様々な手続きに来られますので、住民の方の立場になって、**できるだけ分かりやすく、安心してもらえる説明**を心がけています。

また、個人データを扱う上で、**丁寧で正確**な仕事をしなくてはなりませんので、業務が忙しい時ほど、**慎重に落ち着いて作業**するようにしています。

## 「住民の方に伝えたいこと！」

住民課の手続きは分かりにくいことも多いとは思いますが、窓口に来られる方が安心して手続きを進められるように、職員一同できる限りサポートしますので「こんなこと聞いていいのかな？」と思うようなことでも、**遠慮なく声をかけて**いただければ嬉しいです。



## 地域に根づき、元気をあそび分け 住民参加広報企画 ～ふるさと しポート～ 募集中！

村内各地区の出来事や今後行う行事のお知らせなど、みなさまからの情報を“広報ひがしどおり”に掲載しませんか？

掲載を希望する場合は、毎月の10日頃までには、記事原稿・写真データ等をご提供ください。

また、イベント等に関しては、開催日程が決まり次第、すぐにご提供ください。掲載したい月（発行号）は、必ず伝えてください。×切を過ぎた場合は、ご相談ください。

【問合せ先】東通村総務課 総務G 広報係  
☎ 0175-33-2208（直通）  
✉ kouhou@vill.higashidoori.lg.jp  
もしくは soumu@vill.higashidoori.lg.jp

## 編集後記



新年です ☺ 晴れやかな気持ちとともに、昨年12月から発生した地震で、不安な方も多いでしょう。本紙で、後発地震に関する情報を掲載していますので、確認し、日頃からの備えをお願いします。皆様が寒立馬のように、のんびり寄り添い合える一年になりますように ☺

※今月号は一部内容を変更しました。

by川口

# あづまれ めんこちゃん！



すぎもと ひなり  
杉本 雛梨ちゃん(3歳)  
【砂子又】辰馬さんの長女

♪わが子へメッセージ♪

「杉本家のやんちゃお嬢！、これからいっぱい笑わせてね！」



なりた おと  
成田 緒音ちゃん(6歳)  
【砂子又】隆志さんの長女

♪わが子へメッセージ♪

「誕生日おめでとう 🎉 春から1年生 🍀 良い1年になりますように♡」



むかいやま ひな  
向山 陽菜ちゃん(1歳)  
【砂子又】晃司さんの長女

♪わが子へメッセージ♪

「陽菜お誕生日おめでとう 🎉 いっぱい食べて元気に大きくなってね♡」



2月生まれのお子さまは、1月14日までにご応募ください！



※応募総数によって各号で写真の大きさが変わる可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

【めんこちゃんの応募内容】（応募対象：1～6歳の未就学児）

- ①お子様の写真（10MB以内のJPEGデータで送付ください）
- ②お子様の氏名（フリガナも）
- ③お子様の生年月日
- ④お子様の年齢 ※お誕生日を迎える満年齢で応募してください
- ⑤第何子か（ご長男・ご長女等も）
- ⑥お子様へのひとことメッセージ
- ⑦親御様の氏名
- ⑧住所（地区名も）
- ⑨電話番号

【応募方法】

メール または 役場2F総務課までご持参  
総務課総務グループ「広報係」

✉kouhou@vill.higashidoori.lg.jp

☎0175-33-2208

メールタイトル「めんこちゃん応募」

受理後3日以内に広報係から返信します

返信がない場合は電話でお問合せください